

# 夕刊 警城時報

日十三  
印刷所 加納活版所  
印刷人 岡田弘成  
発行所 警城時報社  
一部金貳圓、一月金拾圓  
廣告料一行十二字、日五十五  
日刊(日曜祝祭日翌日休刊)

## 夏の犯罪防止について

### 本田署長が注意 本人の不注意が因

盛夏期に多い犯罪や盗難防止に三十日本田平署長は、次止その他について平署ではの如く語った。  
過般縣社子鐵倉神社側に於ける交換手斬り事件後徹底の取締を續行變態四人男や匕首を持つ不良少年團その他を檢舉したが、彼等の悪戯に引かゝるものは大部分本人の不注意に因るものが多いので一般の注意を喚起する事になつた、右につ

## 海水浴場に

### 移動探偵派遣 江名、豊間、小名濱へ

#### 平署の取締方針

平署では二十九日夜署内に左の如く昨年と比較し著し首腦部會議を開き暑中休暇中の海水浴場荒しの取締に人口増加によるものではなつて協同したが、例年小名濱、豊間、江名等各海水浴場増加したものである。現在浴場脱衣所に専門的の窃盜平市の瀧池の最大能力は、現在犯が出没するに鑑み本年一日五千五百六十五立方メートルは同方面専門の移動探偵を常置し警戒する事になつた

## 土用中の

### 水の消費量

平市本年土用中の給水量はつた。

するので式典執行の件を協議した。

## 防毒マスコ

### 講習會

四倉町國防婦人會では二十八日午前九時から同町商業水産青年學校内に「防毒マスコ」の造り方につき講習會を開いたが講師は東京市防護團員千葉女史で時局柄受講者頗る多かつた。

## 紙の消費

### 節約協議

平市役所では三十日午後一時市役所に市内各小學校長市役所各課長の參集を求め紙の消費節約に關し打合せ

## 軍國の父の龜鑑

### 草野村の金賀老

草野村下神谷農會金賀老の助(六二)さんは二十八日病死したがその一人息子の民五郎さんは目下戦線に活躍中であるため父の死を知つて志氣沮喪するのを憂へ死際

### 後援會に寄附

市内町町醫師清水政氏方では金一圓を軍事後援會に寄附した。

## 頑是な子供等の

### 鐵泥棒が横行 面白半分に盗む

最近鐵類の暴騰と不足の途が面白半分に集め廻るものがあるが如何なるものかだん、昂じて鐵工所附でも相當價格で賣却出来る近などに立寄り鐵屑等を盗んで古鐵集めを行ふ者が激増し、その中には子供被警報告が最近平署に頻々と云ふ見地に依つて永崎分

## 長さ六尺五十貫の大龜を發見

### 江名町仲作沖合で

江名町中の作漁夫吉田儀一と来るのでかうした事は徒九日朝六時頃傳馬船で江名沖十四五町の處で漁業中死んだ大龜を發見し持ち歸つたが、長さ六尺、幅三尺、重さ五十貫といふ大物で慣例により神官を招いて埋葬式を舉行した。

## 未入營兵

### 實彈射擊

平市未入營補充兵の實彈射擊は三十日午前七時から神谷村の實彈射擊場で行つたが青沼老市長も參加射撃を行つた。

## 大麥の出荷協議

### 出荷協議

石城購買利用聯合會では本月二日午前十時から平團體事務所にて産案組合農會關係者と大麥共同出荷について左記事項を協議した。

### 刺賞、俄數確保、検査、荷造り、出荷、金蟻

☆高一石井四郎、松本正一、佐竹五郎、丸山一郎、勝本忠雄、今野志郎、渡邊幸一、山澤余三、佐藤政尚

## 柔道指導

### 江名町の會

町柔道會では八月二日から十日間位位向上の國策に則り同町小學校で一般指導會を開催する。

## カフエー聯盟

### 東北大會記

建設の曉は之を組合事務所、司廚士協會並に女給塾として積極的の善用する事。女給塾は花嫁學校に等しい内容を持つ等第二號議案 愛國運動に關する件(盛岡市提案) 國民精神總動員運動の再強調、恤兵事業、資源愛護、獻金運動等の實行案が組合では御承知の通り此案全部を既に實行致

## 慰問袋

### 明日發送

平市では過般來國防婦人會の手で募集してゐた皇軍將兵に對する慰問袋三百八十個を三十一日發送する。

## 明日發送

### 慰問袋

平市では過般來國防婦人會の手で募集してゐた皇軍將兵に對する慰問袋三百八十個を三十一日發送する。

## 明日發送

### 慰問袋

平市では過般來國防婦人會の手で募集してゐた皇軍將兵に對する慰問袋三百八十個を三十一日發送する。

